外務局談話發表

乾計子事件園滿解決すとの報に接し、外務局當局では談話の形式

日の重光

リ會談で約す

者間の意見は未だ合致をみる としないため、結局を は他したが公正なる主張を容 はないため、結局を はないため、結局を はないため、結局を はないため、結局を はないため、

れたい には一刻も遠かに には一刻も遠かに であるである。

手段をとら

重光 パガウ

兩島

占據

屈に義正に遂

「東京圓通」一日午後五時より七時まで行はれた電光、リトヴイノッ合談に関する詳電は二日夜外務省に到達したが右公電によれば倉談の内容は一、ソ聯砲艦射撃事件二、撤兵問題の三項目にわたり重光、リト 側が行はれた、即ち となれば現地の空氣は餘程尖貌化してゐるから、一刻も早くソ聯がその約束を實行することが極めて肝要であ結果を見るは當然のことである、事件の解決はソ聯兵及艦艇の撤收を一刻も速かに破意をもつて行ふにある、兵の撤兵ならびに問題の擴大を防ぐためソ聯砲艦の進入せざるやう最初から希望してゐたところであり、かゝ民務線決すとの報道が興賞ならばまことに議構なことである、わが方としては乾岔子、金阿穆河兩島からのソー非公式に左の如く述べた びに対島附近に集結中の軍用艦艇の撤收方を命令しリトヴィノフ會談の結果に基き乾岔子、金阿穆河兩リトヴィノフ會談の結果に基き乾岔子、金阿穆河兩

り氏 前回會談の際は双方同 をお大等であつてソ特側の せる大等であつてソ特側の せる大等であつてソ特側の

英米爾國政府は近く三国通過見の一致をみたと傳へられる現行協定を継續することに青 二國通 貨協定繼續

高の一個では、 宮內府辭令

官內府委提應長

郎氏

部氏(関射銀行)

南朝鮮總督

重なる監測を續けてゐるとの見解を持し、個軍且つ酸

(大日本ビ

正氏(満洲皮革會社) 同本氏(関) 同

唯丸氏(官吏)同新 作氏(養乳師)同 作氏(養乳師)同 二氏(商業)同國際十氏(土木業)同氏(實業家)同

一帯の中央と返東との

奥の本場であつたこと

『だべるのはよして、用事を

男氏(航空會社)

あるのか?」

で 気を して あるんだ」であるんです?」 にしていったい毎日なにをししたね。いっも此長宝をるす はかくりながら、南兵軍 もせずに入ってきちや、い 帯兵衛はこりきめたので くも念をおしておきますが



聯政府發表 「モスノンニ目登國通」、種政府は二日々ス通信を通じ

た島民 に委 あ貝

る部

ソ聯哨兵

な光

は題問大重

聯の撤兵は當然

の他の要務を終へたので、四 日午前九時東京解設師任の答 である

大使は二日午後リナー

可及的速かなる機會に再度會だ。交番はこれによつて全くが、交番はこれによつて全く、さらに事態を慎重考定の上、

に集結中であつた廿隻以上のソ聯砲艦を撤收することにソ聯はさきにソ軍が占據した兩島より撤兵し、また附近後約卅分にわたり會談の結果、問題は圓滿に解決した、重光大使は語る「モスクワニ日發國通至急報」重光大使はリトヴィノフ外務人民委員と三日午

に語る

ワアス特派

田中満兵衛など、古職な名をれほごの元氣なら、ごうだ、

『じやあ、最初の五十輪をいささはじめる』 めるので、

鬭

仕事をはじめるこさ

道

使

柔

れ勿す落見を擧壯の此(迎歡入飛)れ來民國 日

記念公會堂

日本柔道軍

氣意の性男華精の本日

TE JIR IN IN

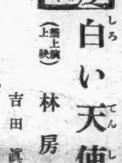
為替許可制

「東京國通」権人為著許可制 は七月末をもつて補期となる が、大蔵省當局では同制度は 今後も存績する遺向の如くで あるので東京商工会職所では 一百午後貿易審議委員會を開

委員會より

ッ大の意見を開陳しいあり、これに對し





本年度簡閱

交付不能者

心當りは速から

一年である六月全浦各一田に去る六月全浦各

とかけ離れてゐる

同臨時納館の結果

田(田)

白(日)

時練會を開いて最後

4 年前十時開

三日午後十時から

同臨時總會を開

春季第三大

あ

本部朝鮮人係等關

八分會、

戸朝鮮人青年曾は一般か否かを注目さ

で本署に連行取調べると原籍 い一日本人が潜伏してゐるの

新京組合教會

定することと

本は、 では、 ののでは、 ののでは

現はる

時ごろ南嶺建國廟新編現場の新京署成松刑事が二日午後八

部(四〇)と身元が判り、成 松刑事は「天城縣、成毛」と 松刑事は「天城縣、成毛」と

組苦力賃

異を薄奏しつ」憩ふ邊り

の大樹欝蒼と繁茂

(H

だく蟲の智

明となり将京では正午までに 切から天候一變三日朝から降 襲つてゐたが二日

は南は旅大地方から | 鑚納凉列車は絶護を得て超満 スピード降り續く模様である | 本日奉行の豫定であつた公主 | 員となり

四日、

員となり今明日二班に分け快一日、十一日に幾更

はどんな本に親むかー六月一はどんな本に親むかー六月一

外「物の見方考へ方」 一部では、大正財政 大木陽堂「人生と長法 大木陽堂「人生とと兵法 大木陽堂「人生とと兵法 大木陽堂「人生を主」 大木陽堂「人生を上 大木陽堂「人生とと兵法 大本陽堂「大正財政 大本のの見方考へ方」 大本のの見方考へ方」

京朝鮮人青年會

開場とし午後は休業する **月三十一日に至る前場限りの新京取引所は七月一日から八**

(梅道說教 山口口) (梅道說教 山口口)

收師 牧師

五四五八書

日本基督教會

けふ臨時總會

、朝の禮拜 午前十時半 説教『祭司としてのキリス ト』 石川 牧 師 乗り)午後二時 乗り)午後二時 東り)午後二時 スト教の祈禱』 石川 牧 師

最後的態度如何、

注目さる

現金百五十餘間を被殺した上、 現金百五十餘間を被殺した上、 明金百五十餘間を被殺した上、 的少年犯行として一世を騰便 せしめたが、犯人生稻宜男へ 一五ンの行方は當局離起の搜 に至るまで判明しないので犯 人が遠陽生れである處より見 である。 大本神八高飛びしたのではな 大本神八高飛びしたのではな

文學も

の讃

華民國法令年鑑」

新京取引所

暑中前場限り

武教「最大の愛見」 一、 阻職學校 午前八時四一、 阻職學校 午前八時四

午前八時四十

度同公司が施設しついある

めらかにす

の起伏面白く楡、山梨、小山あり小川あり森ありのところにて總敷地十七のところにて總敷地十七

有土類含有炭酸鐵泉と判明し清水技師分析の結果、炭酸含

般人士の保養慰安所と

暑さも溶け

これは一滴千量の雨

炭酸含有土類含有炭酸鐵泉

喜ばれてゐる、觀測所の調査 んで終ふであらう と補的に降つており農家にと か続くだらうと云はれてゐる つては一滴千金の慈雨として からこれで断水騒ぎはけし飛

全満的に暫く續きませう

行樂保養の樂土出現 台溫泉 展望台も完備

竣成し湯の設備も出來たので向ホテル、納京台、展図台が 高嗣の費用を投じて設備を急 泉股份有限公司が上

近萬圓の豫算でホテル京台等は本年末迄を第一期として十

十一日に罪行することに變更一情く雨のため朋四日並に十日 女や! なや!

新に前夫新京麓馬場動務の清前に前夫新京麓馬場動務の清前に前夫新京麓馬場動務の清明をおりま人の留守中を見聞ける水本を活力では、大変に本年三月二十四日に夫には離縁されて佳木斯、牡丹には離縁されて佳木斯、牡丹 番地沼田節子(二九)は十月本籍東京市麻布區震町四十三 捕る

が横行して被害は相當ある マ市内吉野町三丁目松翠方では卅日午前四時ごろ鍵を かけるのを忘れて家人が熟 がはるのを忘れて家人が熟 がけるのを忘れて家人が熟 こそ泥三件

午後七時ごろ成祭刑事に逮捕年後七時ごろ成祭刑事に逮捕

あずから

于島生れ良子を連れ出して逃ニ笠町三丁目松月方抱へ酌婦にのまゝ行方を晦まし、當時日間を依托されたのを奇賞に

もたこともない更態性の男で 三木鵲伯假展

二科會の中堅作家三木弘畫伯 関展は本日より六日まで公會 関催されるが、同氏はフラン 來る七日午後十

では の犯人であることが判断、 直 の犯人であることが判断、 直

犯行全部を自白した

和田三造畵伯

日日の日の出時刻 は午前五時三分 分遅く、日の入 ると日の出が七 ると日の出が七 時四十六分から 八時二十三分、

つた譯である くな

が一分早

満洲に高飛び

ホクロのある

人相書配布さる

一河島虐殺少年

は 強い に洗練され、出味作品四十餘 強い が特異な 諸の で、氏の で、氏の で、氏の で、氏の で、氏の で、氏の で、氏の で、氏の で、氏の 雨のため中止改めて開催する 新家支祉及び東新京社員實包 新家大會は三日正午から陸軍 射撃場で奉行豫定のところ降

披露舞踏會

た、例の男は大郎下宿に止宿 てならないものであらう 二日胡領警署を訪れて告訴し るべきもので鑑賞家の見ますくなつて隣宅したが、孫は 於ける展覧會の中でも注

鑑賞家の見がし

を物語るものである、

最近に

日の出を拜する集ひ

四日(日曜)午前四時五十五分西公園誠忠碑前(新京日の出時刻五時一分)引續さ市民早起食行事、右終つて忠慶塔 メンデスト教會

凉しさらまさ あふるゝ新清趣! 三立瓶八〇銭

の一杯1

グツト召せ! サア冷して

渡佛の途中來京 が來た

明

H

0

日

3

ウ

P 美 容 63

アオキダンスアカデミー
窓路十貫(帝都キネマ英)を呼出された七 を行ふ、一科目………五**間** を行ふ、一科目………五**間** 教授時間 十時迄

教授 社交ダンス教授 料 サケット一勝へ七十

迎歡者心初

<u>2000</u> 800

女髪結職人至急入用衛第十八用 議品、飲

◆ 公主衛行納京列車、午後六時二十分出發 中二十分出發 本常盤津溫習會、午後六時半 西臨場滿鐵俱樂部 本語田廟室一行出演、豊樂園 | 合堂 老根町普通學校正門前 | 一個學校、同年前十時半 | 一高 橋 牧 師 高 橋 牧 師 高 橋 牧 師 今晩の主なる演画放送一 す(七月四日) 添ゆる 器 扇 品々 三階

な潔清で安格は泊宿お 但仍

B

天野女史の美音に新人を

y

サ

ズに戲

ステップも凉しそう

3

踏

t

H

曜 Ħ

月

H

勝手作ら今月より定休日を次の通り幾更致します。 定休日 定休日變更御案內 夏せ 新 毎月一日及び N 0 山有人 F 後 5 下 島紹 三時 そ は E ナ す 999 2 7 嬢嬢 か

電氣の店

綸

泰

派と諷刺と教訓の曾我題家喜 於て上演する、尚同価の希望 に依り事情の許す限り、大衆 特金として、全市民に笑ひと として、全市民に笑ひと

午午

後前

てり

す外特では唇しに胃薬リたアオビ的 1 い、筆見こりて立年とカーメルンなを こ 低す事のイ荒籠が兄終八リニフ作道 新京神社南橫

五日ま

御中元贈答品賣出を兼て店舗改築時期

も愈切迫致しましたので大福引と在庫

品一掃の爲め大投賣の二重奉仕を以て

いささか平素の御愛顧に御報ひ致した

御贈答には

曾我廼家五郎

月來演決定

幸納することになった幸四郎上演記念

はした名優松本幸四郎一座へて初夏の滁洲演藝界を脹って初夏の滁洲演藝界を脹

質の如き奉納額を新泉神 めに主催者側では近く宮 の関都上演を記念するた

二兩日記念公會堂上演 **【鳥眞は曾我廼家五郎】** 未曾:の人類を呼ぶであ 判作三本 けふから 帝都キネマ 定めて

をてスイ並しそにとった。 見が・のんなメンジ盤・リに老にた的りでツァーしたのの セイグもできない。 セイグもできない。 セイグもできない。 ・リカル・アラののおロンルリカル・ア美ツ品 たのコ個ユタン あまし、る馴し・ 強スのでリ美ツ品

は事後承諾かは知らわども◆ は事後承諾かは知らわども◆

●一白の人 氣力養へて半途 に倒れ再起覺束なき危險日 製と已と癸が吉 戦を全なれど急げば腱跌す 事と乾と丑が吉

10

満の生l本

酒のだし

創業明治四十年新京唯



喜皆

れ樣

るに

西

村

0

商

品

(二) 關以

入叫進)

果實

U

"

三本 一本

1.40

0

11.四0

强

酒

プ

第三次競

味風る勝にルービ

酒む飲てし冷

0 0

(折半)

0 0

黑

白

00 · E **00

菊

IE

こ・九〇

〇八。四

設置

11.00

二.大0

二・九〇

は定している。 はまったところであらうであらうでも組み調れてみると、 を動かしてあたものであらうであらりであらるでは言へ震勢なもの、半佛の襲樂作品を を動かしてあたものであると、 を動かしてあたものであると、 を動かしてあたものであると、 を動かしてあたものであると、 を動かしてあたものであると、 を動かしてあたものであると、 を動かしてあたものであると、 を動かしてあたものであると、 を動かしてあたものであると、 を記述されてみると、 を記述されてみると、 を記述されてみると、 を記述されている。 を記述

定評ある

西

村

0

推

獎

p

中

サ

級

酒

松

本

贈

答

品

に

は

(開達は全市内無料です)

を開

べく

各位の

クス 寫會

會社

一日を確保し人 ず飲食亦注意 心を協せて

金談整へよ 轉宅普請凶 ば顧望叶ふ

御用の方は左配へ御出 場所官野町一丁目表達 日下盛業中なるも帰聞 である。 急

す たし

五十圓商品券 二十圓商品券 五本 五圓商品券 十五本 三等 以下五等迄空籤なし 御買上金参圓毎に福引券進呈 御買上金五十錢毎に補助券進呈 補助券六枚を以て本券同樣通用 特殊品には驅引券は附きません

> 本 橋

八島 各室電話の設備あり 街安酷 本帝へ本語 絡

ます故何卒御愛顧の程御願致します

12 安部を初め諸官衙に近し交通も至便であ る樣設備萬端整へてゐます幸ひ隣接の治 御浦足を與へ御期待に添ふことが出來

での十七年間 の經驗に依り必らずや皆様

運びこなり あましたが、 愈々本日から開業する

T

本日開店

五一七五

ました長春から新京へ1當地 御後接を得て準備を急

豫て躍進國都に相應しい家庭的な

ホテ

を検査に関する事類は此の を検査に関東州南浦州鎌道附属 がは銀行令施行の日より之を施 がは之を廢止す がに準じ業務に付ては富令附属機 では高令附属機 では高令附属機 では高令所属機 では高令所属機

产产产业专业安全大大大大大大大大大

を伸奏すること

內附屬地銀行令

在高 九八七、六二四届 高 七四、三七九届 高 七四、三七九届

海外經濟電報

品市汉

商况畑

(七月日三前場)

六月中業務狀况 和合員加入 二二名 和合員加入 二二名 和合員加入 二二名 即數學加 一八四口 對學二四口現在五五三〇口 出資學之四口現在五五三〇口 出資學之四口現在五五三〇口 出資學之四口現在五五三〇口

新京金融組合

哈市で懇談 產物檢查問題

朝鮮の鑛山技術者

中等者が不足

100万キョト

十百萬間餘の増加で、心に九億三千州一萬四心に九億三千州一萬四

○ 世報電品局○ 世報電品局○ 世報電品局○ 世報電品局○ 世報電品局

本新京專賣所石油倉庫新樂工事 本新京專賣所石油倉庫新樂工事 東京 世報 七月六日 開札 七月六日 開札 七月六日 開札 七月六日 開札 七月六日 中賀 原租 中賀 原租 中賀 原租 中省 原租

世界の計畫資本調べによれば、本年 一月以降六月までの上半期中 中人上半期に比較すると實に は最近の重工業を中心として入億 であるが、特に新設は研究二千國の は最近の重工業を中心として入億 であるが、特に新設は研究二千國の を本上半期に比較すると實に は最近の重工業を中心として入億 一百二十五百五十萬八千國に達し であるが、特に新設は研究 であるが、特に新設は研究 であるが、特に新設は一個 であるが、特に新設は一個 であるが、特に新設は一個 であるが、特に新設は一個 であるが、特に新設は一個 であるが、特に新設は一個 であるが、特に新設は一個 を可力として入億 を可力として入億 を可力として入億 を可力として入億 を可力として入億

遼陽紡問題で

本新京婦人器院一部埋裝工事 業特 四百五十屆四十八歲 業者工事 ●市 公 署 東古工事 ●市 公 署 東古工事 ●市 公 署

東ね正午散會した

半期計畫資本

十八億を超過

前期に比し倍以上

の増加

第一回 三元之、

トン生産は現在の第 学であるが満洲の四 学であるが満洲の四

日 洲では四百萬半 H. 年 計

D

ンを分擔

不事 完談 七萬六千四百國 第二回最低 \$4,500,00 右 右

畫

土建ニュース 大連にある小泉製麻の事務 大連にある小泉製麻の事務 がと折衝を続ける筈だ

▲撫順季大閩嶼路變更に伴ふ 信號所其他架設工事 宗談 三千七百三十五國五 十銭 三千七百三十五國五 十銭 三千七百三十五國五 十銭 三千七百三十五國五 1×2000 右 同 1×2000 七 日

爲替

學奇●

開催金

別心に破工の神 定である 支部理事會

第二回最低 20000 第二回最低 20000 第一回最低 20000 有 有 同 第一回最低 20000 有 同 第一回最低 7,4000 有 同 第二回最低 1,45000 第二回最低 1,45000

◆新京屠宰場下水道樂造工事 示談 一千六百九十三國二 十五銭 一千六百九十三國二 十五銭 一千六百九十三國二 第二回 二、460、00 第一回 二、820°,00 月 田 租 第一回最低 = 100,000

落札 九百五圓四錢 落札 九百五圓四錢 三千四百三十二圓八十八錢 一千四百三十二圓八十八錢

第一回第二回 第二回第二回 第二号000 第10000 1 粗

▲新京家畜市場道路舗裝排水 工事 本有 工事

本大連補鍵組員クラブ是根一 等防水修繕工事 「大連機翻返温水洗罐装置/ 大連機翻返温水洗罐装置/ 大連機翻返温水洗罐装置/ 大連機翻返温水洗罐装置/ 大連機翻返温水洗罐装置/ 大連機翻返温水洗罐装置/ 下で00000 田中勝峭會 1、200000 福村螺工所 1、200000 福村螺工所

奴かがみ山

カリアンテ

の日課

3-36 7-20 12.05 3.49 7-88 1•06 4•50 8•34 2•31 6•16 10•00 階下•五十鎮

電業貸家案內

◆ 阪神日英為替 全海向 大津向 大津向 大津向 大津向 大津向 大水源五〇仙 大水源五〇仙 大水源五〇仙 大水源五〇仙 大水源五〇仙 大水源五〇仙 大水源五〇仙 大水源五〇仙 大水源五〇仙 大水源五〇仙



1	か	さ	ħ	物	語	- 1	3.04	6•53	田山	朝
	小	夜	衣	草	紙	12.00	3,38	7•27 8•57 10•38數	より六	0
+-	四	谷		怪	談	1.19	5.08	8.57 10.38\$\$	おみは日	座

2041 7004 H 504-13 8036 9

LA

3				
	朝		著	3
5	0	1	六	
1	座		黃	湟
	2	1	77	/

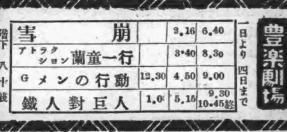


次に會配將來收支計算の內容を示せば(收支何れも年額)

二、本

入之部







發電略語(一)













式株新社會式株物建地

賣株

新京興安大路四一四號地 項要出賣 11111

金 十二 職 五 十 間 年 一 图 利亚年入分一個 昭和三年月二日まで五日間 十五囲五十銭(一株に付) 额

ぐる機會を得ました事は欣幸とす 回の東出しは絶好の資産株として之を腹く江湖に郷推築を申 價騰貴を想へば會社の前途は實に洋々たるものであります。 大都市を目して踏設の計量を進められつ」ある事天の年よの情 の一部に充當し益々今後の活躍に備へるのであつて而も百萬の 配は手控へするとしても引続き年一割の配管は間違ひない。 して別に積立られた利益金は一兩年後には又今期の加く排込金 富社は本來石橋を叩いて渡る様な經營方針なるが彼に黔來の騎 し中雪つて御申込あらん事を

the second with

差引純益金多拾萬圓也丁度排込金の日間に該當 一、室天ビル・アパート 一、僧 二、其 其本 態の貨家收入 入金の 支出之部 群ル 極軽 ル教入 金十二萬四 金 金二十一萬棚 二十萬 九萬 + 二萬國 九萬器

たる補別土建興業株式會社(資本金一百萬間四分の一拂込) 合併して一曜資木金二百萬圓拂込金七十五萬圓也の有力會社 五回の總會に於て年一翻の普通配當と年十九例の特別配當に依 朱に於ける保留金は六十四萬餘國で排込資本金を超過すること **十語に價社運は進展の一途を辿り現在では斯界の最優良會社の** 等も今年建築と比較すれば莫大なる差益である。斯標に幸運を 通りは昨年の出來上りで本年四月末迄でに魏工を了したるも之 匠々として城閣の様なるあの堂々たるも零天ピルの建築も九分 なり事題後の事業界は横大好調を辿りつゝあれども営祉の如く 得たるは雷趾首脳者の終始一貫せる竪質なる經営方針の顕著を 第二回拂込金に充當する事にした、 右の大保留金の處分案として去る第三十 當社は更に過般設立され

富祉は大正八年十一月創立以來内容は愈々充實して第三十五捌

滿洲土地建物株式會社 ◆特別配當と普通配當に依り 第二回拂込金に充當

躍進途上の

ン内閣は去る卅日騰會を通過した財政全権法に基き、二日フランス國内物價引上禁止令を發布した、禁止令內容左の

日日 初年度 日 計三百萬園で、右の中初年度 一中央より正式に認可があった のでこの程基礎工事に着手。 を完了する豫定でに初年度工事

以上に物價を引上げて年六月廿八日現在

し化て考なす年る發民闘るとををはあ商に列

止令發布

昭物價引上

防護團普通分會員の家庭した遊園道」大連署では

保健省官制案

來週中最後决定

遞相車中談

海軍各學校

入學願書提出

一般することが最も肝姿であって、速かにその具體案を 得んとしてゐる

▲墨術試験日割 日及び八月十日とす)

をルールであるが、目下ののため結が形であるが、目下のとも危險なき模様、地上をも危險なき模様、地上をもなるもの

徳閣學校、十月二、三、四日 英學校、十月二、三、四日

兩島に航政局員配

置

復することゝなり、三日午後六時並びに艦艇十敗隻が三日午後並びに艦艇十敗隻が三日午後離州國政府は乾岔子、金阿穆

在級芬河リ聯領事ガルブッオ 別事館で輸送共に、事 が員一名を残し突如哈爾濱引揚げた、右ガル アッオフ氏の哈爾濱引揚げた、右ガル フッオフ氏の哈爾濱引揚げた、右ガル の緊迫を機に綏芬河領事館を は 1000円 の緊迫を機に綏芬河領事館を は 1000円 1000円

開網し、過程來滿洲國側がソ 領事館設置の論據を失はしめ 領國主義の完璧を期せんとす 高事件に於て現地ソ聯外交機 島事件に於て現地ソ聯外交機

その間の消息を利り勝領事の哈

珍深傾政治に

不信な前例

早急の樂觀は許さ

すでにソ県側が自らその非を承認したに等しいもので、日満南國の聯側が撤兵の確約をどの程度に誠意をもつて實行するかについては問題は未だ解決せずとの建前をとるであららから、この點においてはが賞徹したものであつて、外務當局では一題頑足の意を裹してゐるが賞徹したものであつて、外務當局では一題頑足の意を裹してゐるが4ノフ第三大會談においで、聯側が漸く隔島の撤兵に同意したこ

本間少將門司で

語る

大連風山丸 上作 (大連園通)大汽産山丸の単 に強山丸船長小島盛長氏以 下乗組員州四名は南洋木材を 下乗組員州四名は南洋木材を であるが、『日深更ルツン島ア をルツン島北部サンビセント をルツン島北部サンビセント であるが、『目下のところ浸水 であるが、『目下のところ浸水 であるが、『目下のところ浸水

も怯

随時斷乎たる處置講ず

聯側の公約實行を期待

關東軍當局聲明發表

又復ア鐵從業員

聯の當然なる撤兵公約で解決に近づきたる乾岙子



【頁二十刊夕朝紙本】

御召服

す八名が魔刑され、中央にお 対人名が魔刑され、中央にお がても外務人民委員部第二殿 がでも外務人民委員部第二殿 東洋局長ッタケルマン氏の外 東洋局長ッタケルマン氏の外

外國通信員取締 益々嚴重

セ紙モスクワ通点 関リイエ・フライ

礼

を極む

生 めたが、今次の事件は民衆の 関が民衆に對し積暴を動、 るたかと推覧 他田日銀總裁

ワで監視

さる

ペロンドン二日發國通」ッ聯 ホ軍極東軍司令官ブリュッへ かった かん 一日 モスクワの信ずべき筋よ りロンドン に達した情報によ が はモスクワにあり、市内某所 は において 軽重監視を受けて あるといはれる、ブリュッへル かっといはれる、ブリュッへル からといばれる、ブリュッへル

重役總會出席

『東京國通』林内閣挂冠當時 行はれる第一回の日銀重役總 會(日銀理事及參與理事の會 合)に出席、引渡き翌十五日 開かれる日銀金融懇話會にも 別がれる日銀金融懇話會にも

國支部

一日發國通】去る六月一撃され、

ば、最に四十四名の處刑者を改及、三日當地曹情報によれの反ッ分子檢學は依然各地にの反ッ分子檢學は依然各地に

共同防衛の本義に基き隨時斷乎たる處置を講ずべき事を聲明す今次の如く滿洲國領土を侵犯するが如き不法を敢てするに於ては軍は日満今次の如く滿洲國領土を侵犯するが如き不法を敢てするに於ては軍は日満たの附近より撤兵することを公約するに至れるは極東平和のため海に慶賀に堪へず、闢東軍はソ聯が右のため海を意理せるは襲に公表せるところの如し、然るにソ聯貿局はその非を認め、今回日滿瀬國に對し兩島及びに紛爭を惹起せるは最に公表せるところの如し、然るにソ聯貿局はその非を認め、今回日滿瀬國に對し兩島及び開東軍聲明) 乾岔子、金回穆河南島に對するソ軍の進入及び不法行為に起因し不幸議に日福軍及びソ軍間

一艇撤退を開始

級芬河 ツ領事型

愛嬢は自殺

は数日前約三百名の民衆に襲撃さる によれば、芝罘威海衛間の無 によれば、芝罘威海衛間の無 が が は数日前約三百名の民衆に襲 を は数日前約三百名の民衆に襲

女史講演會 y 一日開催 ケラ

新社員俱樂部で一般大衆の大 ・ 一日午後四時から西廣場補 ・ 一日午後四時から西廣場補 ・ 一日午後四時から西廣場補 ・ 一日午後四時から西廣場補 ・ 一日午後四時から西廣場補 ・ 一日午後四時から西廣場補

機関

二十銭學生小人十銭を徹は當日は場內整理のため

三百萬圓五ケ年

(安東省長) 同安

國都ネオン界の巨彈

計畫で

大都市計畫と並行して上水道 (奉天國通)奉天市公署では

奉天水道敷設

では最近のでは最近の

トゲン科科科 院醫町深 意隨院入 リ通日朝·京新 番六六 哭弄(3)電 第一回卒業生

西四馬路二六日補語文學會で
はさる六月三十日同會最初の
卒業式を學行左配の卒業生を
出した、なほ新學期は七月一
日から開始せられてゐる
(高等科)獎慶會、馬玉堂
深日升、王敬友(普通科)
溥華、襲擬河、陳國昌、趙 在武(修業者) 黄日恕、莊 玉書、李崇楽、李鳳梧、東

程 日 木、 櫻 内 兩 氏 「哈爾質國通」 北浦親祭の前 「哈爾質國通」 北浦親祭の前 護維務 櫻内幸雄氏は 岡野龍一 奈下風雄扇代議士とゝもに三 日午前十一時 養飛行機で 黒河 より 來哈した、一泊の上四日より 本哈した。一泊の上四日

究所筒井氏來滿國民精神文化研

十五、六、七の三日間文教部 十五、六、七の三日間文教部 創立委員會に出席すべ 究所筒井代表は三日朝入港の

事往來

▲松木馬氏(官吏)三日来京中央ホテル ▲購場弘氏(合瀬農林新聞社 長)同 本路島安三氏(衛業)同 本路島安三氏(商業)同 本路島安三氏(商業)同 本路島安三氏(商業)同 本路島安三氏(商業)同 をご止し斯(治安部大臣)



これが積極的整

日益最 松金會社狗

南琿春鑛菜所金泉崗で距襲 九日執行

百名を動員して指導者を示したること」なったが、これにたること」なったが、これに内分園長等廿四名参集、種々とはじめ市内分園長等廿四名参集、種々とれが打合せをなすこと」な

9 6

說

つて、既に樹立した自國の後日滿綜合具體案の確立に の第一年度計畫は現 水すること、なり、三日午後 創立發起人會を開催、定款お はび役員を決定した、同協會 東局三千国の各補助費および、東局三千国の各補助費および ひ大連の満洲や明協會をも接ひ大連の満洲や明協會をも接



をとりながら今月中旬から 興安局西省公署と密接な連

た、七日再び上海に降水八日 前八時半上海遼國民政府に對 前八時半上海遼國民政府に對

日モスタワ

3

家家

其他

食料品、

煙草

力

ラス

各種五国〇〇より

特別奉仕品(七月十五日まで)

ピール、サイダー、シロップ、

箱詰も

上海發南京へ

ド氏近く來京世界赤聯副線長

=

マ月初旬より二 マ月初旬より二 ツ駒會が開催さ ツ駒舎が開催さ

憲兵分験では直ちに現場檢證において發見されたので大連ところ、三日早朝柳樹屯附近

宮開催を極力/支持により/

惟を支持する旨をフェルカールのエーが大いて北歐洲各國の

ノナ 高 b レライイイ シガ カレ タイイイ ロン長レイイメカカカ

ふ發起人會開催

名譽顯會長 特許發明局長 間 關東局司政部長 武部 六殿氏

常務理事 特許發明 局總 養 服 東順氏 高橋 康順氏 高橋 康順氏

官制の改正は二日の閣議で決

興安西省廟會を機に

ブバコム

Y F

三、五〇

1X 00

Q, ☆O 二圓五〇

00,00

Q 七 Q

110,00

八、七〇

人子供、

雜貨

協和運動に邁進

映畵會、

施薬等を

行ふ

關稅調查委員

にロンドン二日登園通」英國 「ロンドンを離れる場合には何 いが行せざるやう通告し、若し ロンドンを離れる場合には何 は一日現下の國際政局緊張 の事態に鑑み、全閣僚に對し では一日現下の國際政局緊張 は一日現下の國際政局緊張 は一日現下の國際政局緊張 は一日現下の國際政局緊張 は一日現下の國際政局緊張 は一日現下の國際政局緊張 は一日現下の國際政局緊張

に鑑み

僚足止

施行することを得ることを開発を置くことを

英閣

窓掛 請車幌

の計判を

南東の風雨

手形交換高 (三日)

1001枚至人七、六〇二、日日

品良優最た

大、八〇

10° 40

10

北京

Q 四

五〇

OF CE 三、九〇 11,00

10, 40

Q、大五

11100

國製 示 ク 9 1

アイドリスシロップ 三、四のより

エクコスロバキヤ製 入園のまで

品着荷新來舶 三、七〇まで 街

新時代に適應する様 變形の必要あり

貴華問題で松平議長談

書に撮影する筈で、施薬は五 ため漂古風景、蒙古風俗を映 なほ今後の蔵系工作に資する

人に對して行ふ筈である

クリル、飯店

ためで十二日

東京經

濟記者

備擬は救護の爲出動、發火信 を悲壯なる救援電報を寄せて 来たのでハウランド島海岸警 でいるので、カランド島海岸警

委員長辭職 東京大會組織

ロリダ州マイアミ飛行場をつた、同機は去る六月一日

高座談會も問

開催される豫定で經

は日満實薬協會 一、三日滯在の 一、三日滯在の 一、三日滯在の

(九頭、二、〇〇

前後前

四一 八五時 二五分 分 九 分 分

體協山洋委員會

國際スケ

率先して日本工藝を輸入する 単ぶ者がないことを遺憾とし

世界教育會議

東京國通)第七回世界 東京國通)第七回世界 東京國通)第七回世界

皇帝陛下

表情を設けるといふやうな を加へるやうにとか、そ の他種々の希望や註文がき てるる。これもなかなか面

は今数減洲國教育保健協會總 主事に任ぜられた大阪總務委 員會總務主事長島減氏の上京 を迎へて、二日正午中央亭で 委員會を開催、長島氏より大 阪における機務委員會の經過 ならびに目下比島より關印方 ならびに目下比島より關印方

長の死體は爾来裁章搜査中の 大連總柳樹屯沖で機器に故障 大連總柳樹屯沖で機器に故障 であた平壤飛行職倫山三郎伍 發見さる

「サンモリッツ二日愛園通」 一日をもつて終了したが、この日わが代表は各國代表と札 幌大會スケート競技聯盟總會は につき秘密會談を行つた結果 につき秘密會談を行つた結果 につき、チェッコ、米 関、集團、ハンガリー、イタ

札幌大倉支持

る。 公式、配當=單三 七頭、一、八〇

く御禮申し上げます。 の驚異的レコードに對しこれ偏に國都ファ の驚異的レコードに對しこれ偏に國都ファ

・一言田に

の平素

ポより御愛顧の賜さ の白熱的人氣ミ連

告

が社に

八頭、二、〇〇 第日機、配當単二三分一四秒二)2

所美術 一面百名を紹 一面百名を紹 一面百名を紹 一面百名を紹 一面百名を紹

の高い 21

*愛怨峽」「南風薩摩歌」

4つて居ります故、4風薩摩歌」等の如きが近來社運の澄々たる

今人ので

一流映畵にもまる一流映畵にもまる

待の深からんやうこの機會畵にもまされる大作品を陸

きましては、

谷

#

ネマ

株

太

會

祉

願い申し上げる次第でござ

致す事になって居り

鮮魚小賣相場 (七月三日)

士

パナマ帽子 1000年 い、五〇

00 0000

二、大〇 八四〇

半

元の

七、五〇

次、九O

ン後間送数収

◇……大に航空部隊の活動
◇……大に航空部隊の活動
で不断に且つ最も便敏に活い
で本が、航空職の活動は近代
酸の主動力をなすものであるが、航空職の活動は近代
で不断に且つ最も便敏に活動
が不可缺なる要件である
◇……こムに於て政府はま
づ民間航空機の買ひ上げを行
ひ、さらに外國よりの大量職
ひ、さらに外國よりの大量職
であるから、何といつてもまづ民間航空工業を平時に於
すづ民間航空工業を平時に於

場合 ではないがあるから工場であるが、更ななる技術者は数においるを対してもないがあるから工場をいいるが、といふのは流行機やその他のであるから工場をいいる技師と緊張せる戦工とであるが、世界のではないが、世界のであるが、世界のであるが、世界のではないが、大学のであるが、世界のでは、世界のでは、世界のでは、世界のであるが、世界のでは、世界ののでは、世界ののでは、世界ののでは、世界のでは、世界のでは、世界ののでは、世界ののでは、世界ののでは、世界のので

企てるには器材も澤山か」るし、教婦者も相當多く必要であり、 尚器材と人とが得られても、飛行場が少くては所期の目的は選げられない。して見ると大量養成といつても器材、教育、整當者、飛行場のこの数が十分でなければ大した数は望まれないといふことになる

とが出来る、若し又第一線用とかに役だふせるのである。 もしそれ民間飛行士に至ってはその人の技術優配なる場合はたいちに第一線に向けるしなが「事一線関士に仕立って多し、 一次の機構はいくちでも短期間の再教である。 である。 である。

◇……殿時における民間 なの立場といふのは、要する に民間 航空の軍用轉化を指し に民間 航空の軍用轉化を指し である、然らば軍用 でものである。然らば軍用 でものであらうか、これ でものであらうか、これ でものであらうか、これ でものであらうか。これ でものである。

0

戰爭

0

止的高率課稅

院協議會を通過す

15F41124512324 日満特殊農業に危機 課税の不純性ご今後の問題 力 投バ

現在 日本の輸出貿易は常に機群工業品が維貨に限られてゐるかの様な觀がありが全人以上に限られてゐる樣に考へる傾向があるが、それに考へる傾向があるが、それの特策物の中で平常關係案者以外には別段の關心を持たれてゐないものが、自滿兩國の特策別品中非常に重要な地であないものが、自滿兩國の特別別級問品中非常に重要な地であないものが、自滿兩國の特別別級問品中非常に重要な地 政は所謂「マリフアナ」法を 議會に上程して麻の國内栽培 本 大をも法制的に禁止せんと企 大変者等関係筋の陳情が奏功 人業者等関係筋の陳情が奏功 大業者等関係筋の陳情が奏功 大業者等関係筋の陳情が奏功 大業者等関係筋の陳情が奏功

原料蘇子消費稅

-53

この蘇子油及菜種油に對する 出された際は、本邦菜者は一 との理由で、その窓度不成 機数を主教して必た傾向があつ ではなく、一九三三 題を軽視してみた傾向があつ 変たのであるが、藤子油が乾 報類を入るに及んで漸く問 燥油として米園では不可缺な 超を重大視し、必死となつて るものであり、菜種油は軍需 脚稅阻止運動に乗出したので 油品として重要なるものであ るが、時既に遅く一封度四 るとの理由で、その窓度不成 値半といふ殆んど禁止的な高 立に終つてゐたのである、從 率課稅は遂に兩院協議會を通 つて昨年又復本問題が瞬宮に 過したのである

満製油界への影響

大る蘇子油のであって、ここのである。 一本のである。 一本ので。 一

き動明るきる考のる人見の立のはと式でにかれて全へ認る法本で法でいしを

変化では何をして、 ・ 大投稿を又それ以前の投稿も ・ 大投稿を又それ以前の投稿も ・ ましては何もこれといつて強 ・ せて居りませんし又それを今 ・ せて居りませんし又それを今 ・ せて居りませんし又それを今 ・ も中傷的に落ち入り易い恐れ

(係り)

州上の典物語

五彩イオンの大アーチ 郎都唯一最初の

新町名御被露サービス週間 全町内

名物おでん 13 酒文家

エンソク

(室町校幕一フヂサキシズヨシ)

むが動いてる

時夜私は客合に行つ私の大切なもの

| 選里小野

いたがたみよ津の関の がかしの香ににほふ は水の如往きしかど

性れよどらば小夜嵐 歴れよさらば小夜嵐

長本院護井四

明發新の咳日百

朝はわれらと共にあり

のので音に

年二十二年)第十二年)第十十二年)

永田利子

吉田滿天

島校)

抵天氣がよく、低氣医のある は、高氣壓のある地方では大 は、高氣壓のある地方では大 に関係するのかといへ で、この「高氣壓」

氣壓ご天氣

並んだく

はにわたつてゐて、その境が るその境めのところをいふの です。この域は、普通数百キ でから千数百キロの廣大な地

二、ガルーガの路に沿つ一、山 賊 の 歌一一、山 賊 の 歌

がの路に沿つ

伴奏

白

すみ

小田進吾作曲

永田絃二郎さんが唱ふ

ヒサン、號合、

元氣なお顔で

お風の強令、

なあーらんだなあーらんだ

それから不連續線ですが、

一ココ〇 趣味講座(東京) 大名のお蔵くらべ 文學博士 幸田 成友 一一、五九 時 報〈東京〉 ・※主三※ 引鞭き 防空ニュース ・第京)

不連續線とは

葱坊主

野鳥正志

(童)

(謠)

米から二十九米を烈風、それ以上を颶風といひます。平地では、烈風または颶風は、暴では、烈風または颶風は、暴

東京無線

×

でありますから、これは全くまたは低いところを指すもの他の地方の無壓より高い所、



晴雨を支配する 局氣壓と低氣壓

素晴らしい大自然の威力

ふはこの「氣壓」のことについておかいふことが度々出て來ますが、だ切で、從つて天氣豫報や、天氣大切で、從つて天氣豫報や、天氣大切で、從つて天氣豫報や、天氣大切で、從つて天氣豫報や、天氣 氣壓の引越し

ががン大いグ

3

りますし、低氣壓が近づい來來ると、天氣が段々とよくな來ると、天氣が段々とよくな 高氣壓や低氣壓は、たいてい西から東に移動するものです それ故に、西の方に高氣壓が をれ故に、西の方に高氣壓が 負氣壓の動き方は一定の法

れに天氣は高氣壓の支配

氣壓の高低て

こんなに自由自在 を動するといふのです。 を動するといふのです。 を動するといふのです。 を動するといるのです。

7 フリ (室川校尊一ヒデシマクニコ)

當がつくわけです。 猛烈な颱風

また、風の强さは、一秒間の ・ 大米から十五米を張風、大米から四米を軟風、四米から六米 を和風、六米から十米を疾風 ・ 一秒間の



け ふ の番組

獨唱 枝 次 郎外

國民歌謠 10、00 防空ニュース 10、00 防空ニュース 10、0五 養太夫(哈蘭預) 種州合邦ケ辻(合邦内の 段) 野瑠璃 田 原 港 三味線 饗 澤 力三郎 (哈爾濱)

血煙 ・ 大郎長外傳安倍川の ・ 大郎長外傳安倍川の ・ 大郎長外傳安倍川の ・ 大郎長 敷 事務用品 一般印刷







犬の附屬品入荷 や靴店



產科、婦人科增設 在柳病科 女 督 松 井 艷 子 新京メイヤ街老松町一六朝日通 新京メイヤ街老松町一六朝日通 北 輪 三 九五 1111九番



新京神社・スグゴ 院長徳 電(3)六二四一番

カンバン 塗 ٤ は 整 2 二 一 次 三

ーサッマ



電氣燒 衛生、

滋養美味 天下一品 清潔

婦強人科科 室 田 院內產婆派 完 電話(二)二六〇七番 島醫

使です。 即ちば門の粘膜より薬が緩散されけで、あの苦しい音化酸を能す薬物の 影戦され 一番も取大抵ではありませんでした。 一番も取大抵ではありませんでした。 一番も取大抵ではありませんでした。 一番も取大抵ではありませんでした。 一番も取大抵ではありませんでした。 甲苔心耐邪の結果、明黙されましたのが松、カイベンです。 を表が遺憾とされ 郷州短田がか て治る 正学に持入れる。 北門に接入れる。 北門に接入れる。 北門に接入れる。 北京のでは直接設置元へ に可学代用にて は直接設置元へ より、品質の配 より、品質の配 より、品質の配 より、品質の配 の当

否

赤ちゃんを盗んで喰べる

(掠奪)

の単は大きな體の蟻の単に接 れは、たまなります。ソレノ での上、ツシス・モレスタといふ陰の の色が非常 大きな蟻の子供などを掠奪、 へ忍び込ん 大きな蟻の子供などを掠奪、 へ忍び込ん へ忍び込ん ら、こつそりとほかの乗りり の色が非常にわかりにくいか の色が非常にわかりにくいか がるます たまに**酸見されること** 砂合である。しかし彼

四方から流れ込みます。す低氣壓の中心附近、へは空氣

風が吹き込みます。

風の方位は?

地方に向つて吹くものであ氣壓の高いところから、低

ででは、 ででであり、 ででであり、 ででであり、 ででであり、 ででであり、 ででであり、 ででであり、 でであり、 でであり、 でであり、 でであり、 でであり、 でであり、 でであり、 での中心附近、 から、 のであり、 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 でいる。 でいる。

の側では大へん斧たくて、一杯連載線の片側では暖く、は で、どうしても中へ入ることでして、どうしても中へ入ることでしてく やしな がらもすごとになるこれなど小虫ながら餘程進ん

ス、〇〇 純 音 樂 (東京) 一、沼池の唄(合唱付) 神 口 解 被 七、四〇漫 談 (東県の 数 用サトウハチロー ユョロナオーケストラ 指揮 久 岡 幸一郎 カデオドラマ(大阪)

西北西、北々西と言つて南南西、南南西、西南西、西南西、

東北

が、〇五 爽凉名作ぞ 京名作でろひ「第 京名作でろひ「第 (東京)

めてから繰り込めば一層効果的です。 り後、又は然しタオルで島部を温 の痛みが消えます。

だけで、筋肉や節々

室町二丁目公學校前《賴股ビル裏例》

電話(3)の五二・クラ

舞科多賣(出前は最も迅速に)



興安大路四一九

解が、それをのぞむことは無理が、それをのぞむことは無理が、それをのぞむことは無理が、 気と色彩の多裸と心緒のニュースを表したのだらう

中村なっむ。

れた有難り、ふ

アライター滿洲 (帝都キネマ前)

公司

勿論役所です、屯丁が集

藝

實行力に参つて了った。 と、これらの言葉と思ひあ

王 残念乍ら之は領収證です 南く之だけ集めて来ました が一枚に付一元五角です 中村 委しく話してみ給へ 上 版に對する屠宰捐は二月

東一條橋語九州堂族院

伊藤整と云ふ人はとても

高りでは、悪民は関連指の設行です、農民は関連指の設行です、農民は

と、これらの言葉と思いち の體のみが現實あでつて、 の問のは現實でないと云ふの か?

後云ふ庭園の中にも滑り落ちてゆく日身の軽過狀態を自ちてゆく日身の軽過状態を自意識に使つて観察してゆくのであるが、その様な自意識のであるが、その様な自意識のであるが、その様な自意識ののがが、駒子の夫でありと多が内心の一隅でひそかに正しいと感じている唯一つのとき方の養護者、運動から利きないだが、駒子の夫でありまぶのだが、駒子の夫でありまぶのだが、駒子の夫でありまぶのだが、駒子の夫でありと多が内心の一隅でひそかに正しいと感じている唯一つのとき方の養護者、運動から利

で来て、百枚とか得する『非常特論文』なるものを書かせてゐる。

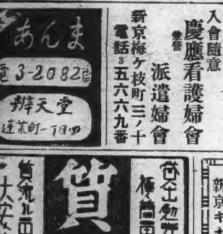
一代づ最初に、教授は現下の日本と、やがて來るかも知れぬ職等について語告する。これは確かに「非常時論文」の名に値ひするものかと思つて期待してページをめくつの名に値ひするものかと思つて期待してページをめくつたら、教授はほんの序論みたいなものを見せただけで、他のテーマに移つてゐる。これは確かに問題にすべき問題であることをインテリのすべてが感じてゐるであらうと思ふのだ。賑やかな饒舌より、笑き込んだ完明こそが以出ふのだ。賑やかな饒舌より、笑き込んだ完明こそが以出ふのだ。賑やかな饒舌より、笑き込んだ完明こそが

苦學伺候の生活をしながら 大學へ通ひ經濟學を專政する 現實と自分以外に生れつき生 理的な程度搬し、思想を一度 想的な程度搬し、思想を一度 同じないと云ふ卷青と云ふ男 か、関守するみづからの生活 が、関守するみづからの生活 が、関ウするみでからの生活 主人公総吉は自意識と肉酸 との間に落ち込んでみづからの自意識の虚妄を意識するの だが、作者は、まだまだはげしい生活意欲の上に、現實の信息と負責を書き自意識を確に思はれるのだが、北海道小標田身の詩人である彼は充分にそれら自意識の哀歌を残り 過ぎる程知つて居やう。 このやうな力作と云つて然 るべき作品は人間的に我々の

教授と戦争

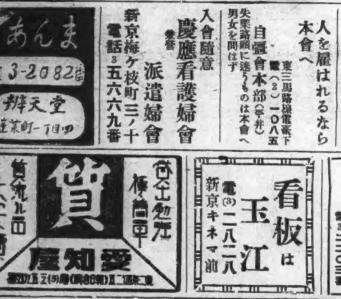
中村 最もだ、だが香々は未だそうした報告に接した事がないがやないか
王 質は(ト、栗を取り出し)
衙門の繭に行われた不正の

王 イヤ彼等の最も恐るべき中村 衙門なのです 王 それは縁敬と崇拜ではな



三二方

新潟直航







第



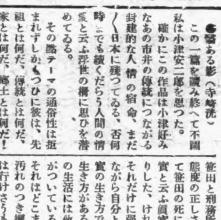


◇◆◇◇ 神婦淋脚傳家 經人 清水鍼灸院

●專屬荷扱所 大阪商船株式會社 大阪商船株式會社 李天事務所 電3 == - 六 第京事務所 電3 == - 六 第二二六

●さいべりや丸(月三回) 毎・一ノ日出帆 毎・一ノ日出帆 毎・六ノ日出帆 様本系設節九時 様本系設節九時

THE PROPERTY OF THE PROPERTY O



たちつくす間庭の姿では果てゝゆく暗い午後の部果てゝゆく暗い午後の部れられ渡と たれはどこまで走つてもその 活れのつき纒はないところへ は行けさらもないと沈みこん で了ふと云ふ眞實の生き方一 途を追ふ人間発吉の物語りに は作者の意圖と熟意がまだこ の小説の果までもつゞき、誤 響を犯すかも知れぬが眞實に 生きやらとする自意識の勝利 を歌つてゐる。 を出と刑務所で而會し、その 態度の正しさと、それに加へ て管田の死に動かし得ない事 質と云ふ眞賞の型に、はつき りした、けれど形のないまた それだけに强い感銘に打たれ ながら自分と贈子の生活は眞 ながら自分と贈子の生活は眞 の生き方でない、まだ外に 生き方があると考へ、曉子と の生活には他人の生活の汚れ (と、もら然張に飛びつくが、男ABに押へられる) 張 おとなしく出さねへと、 ぶつなすぞ へと、張、王のかくしより 取り出さんとする時關玉福 來る)

ね王さん、他

帳簿專門 三省堂製本所

千昌紹介業

依る運搬

省公署應接室

で、入り來る懐中電燈、その顔をてらす) 王 欄さん、助けてくれ (と A B 刷に迫れば、正立 上りじDを相手に∭よ、開 本 B を相手に∭よ、開 文顔のいましめをとく) 1通祭二東 店質屋濱横 #ロセセロ3条電 (さゝやかな省公署の應 等ある、王と中村官吏對談 等ある、王と中村官吏對談 村制はりまくいつてゐると………時に中村さん、街

であないよ、未だんと思うさるべき事實が裏面に多いすだらうと思つてゐる、だな者達滿系の官吏の数へをは君達滿系の官吏の数へを 中村 街村棚? ん、去年の中村 街村棚? ん、去年ので、實際に一から十迄其ので、實際に一から十迄其ので、實際に一から十迄其ので、實際に一から十迄其

王 過去に於ける農民に對する役人の暴政に、傷つけられて來た長い間の中にそれに反抗する事を忘れ、身を護る事にキューキューしてゐるといふのが農民の性格に迄なつて了つたんです

今、一歩暗淵の中に足踏み こんでそのあたりを鍵照する か、或ひは逆に一歩退き薄明 の光の中に突き進むかしなけ ればならなかつたらうに。

(と、二挺ピストルを擬す 「度と視票の事等口出しするとソク首が飛ぶぞ、いゝ

の暗淵に落し込んで了得ず押し流されて作品を必いに彼は人間の特愛

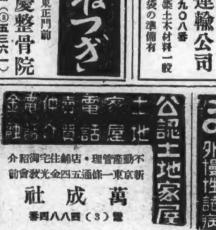
新型型 製圖鐵床 說明調查、其他 實可四之大 製圖鐵床

宣泉路

前弄頹瓜東町曙 町1作製田走 **今辨** 際

杨徽病院東正門前 愛整骨院

次の準備有限の準備有



外慢性語病 入買券債業勘と債公

裝師

亀岡看板

電話の二九四五番新京タイヤ街を松町二

塗裝

ンザ

イン

速時立時 門司、神戸(大阪行) あめりか丸 七月 五日 古めん 丸 七月 六日 はるびん丸 七月 六日 はるびん丸 七月 十二日 然 河 丸 七月 十二日 端 瀬 池 七月十二日 端 地 九 七月十二日 端 地 九 七月十二日 端 地 九 七月十二日 端 神 徳 丸 七月十二日 端 神 徳 九 七月十二日 端 九 八月十八日正午

千歲丸 十月、廿日、卅日 次路丸 五日、十五日、卅 五日、十五日、卅 五日、十五日、卅

陸軍

古光堂療院 告光堂療院

安心散



日本辯護士協會理事 樂 觀 院 顕 員 日 滿法 曹 協會 理事 大臣軍法會議論等辦學選舉選舉 原 特法 率天事務所 許律 東部(3)三六一一章 孝天浪速道二人ミヤコと 電路(3)回七回七年 3 兵

Ξ 木 打ちをする作品と云ふに充分をする作品と云ふに充分をする作品と云ふに充分 いる。
彼はその中でこう放言して

島

春

子 原

王屬官

八幕

研

色

張子林 ベッア話が判るぞ、 やが渡さんといべば、判り で質ふかな、オイ王何つち だ

のかッ は邪魔になるんだッ は邪魔になるんだッ 貴様、趙牌長に頼まれ 日 母さん、とめないで下さい はっしん のうした事…… だっレが税票だがな こく 無言にて受取りつおつ 親すがりて) 親すがりて) 親すがりて) やめておくれ、こわ

交藝時評

中央公論七月號評

(タ) 第二幕第一場

(母の泣き壁の中に) 一番がに事ー

すられひ」の作者られひなし 者られひなし 大田にの頂に 大田にの頂に 大田にの頂に 大田にの頂に 大田にの面を 本の質査間を富水女史と相並 かた。途中田舎つた記者 に言ふことに「あたし声 に言ふことに「あたし声 情ぢやなかつた 情ぢやなかつた 上の 風呂 敷包 みを ヒラ 懲必でしよ」そして膝の

サック 風化し易く用 多し御用は専門の當店に限る 富士町ニノー五 電士町ニノー五 派遣と募集 永樂所東三條通り八島小學 が前摘入り ・永樂派遣婦會

水人 水戦の人は男女をさい。各方面に孔つて廣く人 村を求めてゐます。 内地みやげ ロシ

大和軍 ヤ菓子 中国中川(四) 三泰公司

あ

新茶八荷町文銀曜宮野町一 ○中中国(∞) し渡ま選 家博名交

電話(3)五〇九六八一カパン店 電話CS Xニセハ番

(CHILLENIAN IN THE PARTY NAMED IN COLUMN IN THE PARTY NAMED IN THE PAR

扱利便貸賃話 京土地建物會肚 ☆電話用鐘部

竹名英仙多頃貨 の質賞せ老舗 なる霊社へ!! 東一條通り四六

幸清流小皷 教授

土曜日午後六時よ

(2)四四五五二章 (2)四四五五二章

速迅切一扱取

話學金融

和洋峰長春堂 歌語三—三九一 歌語三—三九一 歌語三—三九一 歌語三—三九一 歌語三—三九一 歌語三—三九一 歌語三—三九一 歌語三—三九一 歌語三—二九一 歌音

他に致します

亞

藥房

(3)

六五二二

三三六四 六六〇七

二五二元

ラフ

9

各號揃て居ます

日本領事館正門幼

各一般女中及 窓岸女中、青篠紀、女給住。 女に員、女事務員、女命住。 女に員、女事務員、女命住。 女に員、女事務員、女命住。 戸板ビル電(三)六七〇九番が都職業紹介所へ対。都職業紹介所へ 大募集



年は油注

个張出京新 ルニリ通典中



田田は北「答贈御

行行





九五·〇〇

滿洲帝國武道劍道部

滿洲輸入組合聯合會第九同定

輸組聯合總會 の可決事項

#護平田新、豊島外尉巡査も同署平田新、豊島外尉巡査も二氏は二日附をもつて巡査部二氏は二日附をもつて巡査部

川崎巡査解職

スタムブ圖案

暑中稽古を開始

軟式庭球聯盟

も裸でムんす

大多、 一、 八月八日 — 監球 (男女 大) 、 排球 (男女 大) 軟

あすから中銀道場で

抗試合を行ふ筈である

滿洲國體育大會

一、八の三日

五、大の三日

成績如何で更に増額 じ二百萬圓貸出

石二島的名案であるが、そのとなる意味の双方にとつて一 配は恐しと言つた自郷

野球延期

三日暇乞挨拶に來社した 島安徽氏は遼陽縣警察に榮轉

燈火管制について柳不審の酷が御座いましたら電楽相談所へ御問合せ下さい

から智の蔵をはずして下さい

日入場式を舉行

一をとる方針を確立したものでかあり、帰入組合の貸出したものでかまり、帰入組合の貸出しとはかまたその別收不能の知き損害安か起つた場合は會社自體の損を安か起つた場合は會社自體の損を安かした場合は會社自體の損を を側師法違反及び窃盗罪で留 電取調べ中である、同人は昨 年三月前記旅館に止宿、医師 の心得のあるところから無免 れた

株の電報が三属器から届けら

務取したこともこれの外域内享運利時計店からの外域内享運利時計店からの外域内享運利時計店からの外域内享運利時計店からの外域内享運利時間にある。尚

一雨なき限り

再狩りけふ決行

納凉列車は

勝着は午後四時半である

巴旅館主の名 を騙る窃盗

大阪で逮捕

一般を与けた新京署でも旅館、下宿屋、貴金屬商店などについて海力捜査、四月二十二日いて海力捜査、四月二十二日がある二十七日まで市内東一條通り巴旅館に林七雄と稱して現が四カラットのダイヤと金時計を一千団で何曾から二十七日まで市内東一條

裝飾店を利用し

防空思想宣傳

輸組加盟商店の催し

と弱すること」なつた

郑軍第五分會 召集演習

は四日午前四時から中央通りに於て填擬召集演習を行ひつに於て填擬召集演習を行ひついで五時から閲兵分列のよち忠靈塔前に集合六時から魏行品及び服装檢査をなし七時からの人時まで分會議會を開く費 果、二日東京支社杉江建二君 募集した溝鏡歌議は審査の結

作曲を募集

長は元新族順郵便局長若松喜いの富士町郵便所は十日か設中の富士町郵便所は十日か設になった。所 富士町郵便所

能することになつた、氏の天態することに四日から六日まで向ともとに四日から六日まで向とないのでは、

▲先鋒祭田▲四將秋山▲中堅越智▲副將宮内▲大將福田(寫眞は關東局芙蓉寮土田(寫眞は関東局芙蓉寮土

至齢の方にて可成獨身の方にて可成獨身の方にでででは 年齢三十才より四 年齢三十才より四 年齢三十才より四

ルピカー ・ピカー ・アカー ・アカー

龜

岡

店

自

五三四六番 店 新

京

報話

①①① 二二六

二〇五

五九一

=

京

信

出來

3

用正

確な

賦の才能による

はかねて鮮滿講演行脚を積け 株式會社社長たる河野矢一氏 株式會社社長たる河野矢一氏

底を期すべく具體案につき會議室で開催、家庭防護の

たない が職は十七 のるが、これ のるが、これ のるが、これ のるが、これ 指導者會議

れた 次の如く、各銀行並に改正さ 新京艦入租合執務時間は今回

時間變更 輸入組合勤務

リストビュロ

募

女店員数名年齢十四五歳の者本人直接御来店を乞ふ 中失 通十三

特別市 趣 因 略 四 一 〇 常昭者は履懸書持参本人來談ありたし

10 一五三五

看護婦及見習看護婦數名

前十時至午後五時)自十年前九時至午後五時)自十一日至三月末日(自午前九時至午後四時)自十

京タク 巻葉 京タクで 一京 タク 巻音楽 は三日午 所長 會議 後三時から記念公會堂にて全營架所長ら記念公會堂にて全營架所長の他營業方針につき協議を行

西本願寺行事

連錦州省 警察副總監 文長 辞養 大長に榮轉 の連修氏はかれて胃糖病を患 ひ、去る三十日には病を押し です目下自宅に於て酵蓋中で をなしたが未だ全快の域に達 をなしたが未だ全快の域に達

要部院長に伴はれ挨拶に來祉 配任した上原朝文氏は三日朝 別京共立磐院に事務長として 事務長 上原共立醫院

關東局の

ハリキリ

ものには賞を届する 込むこと、審査のL 救世軍指 揮官

八管制ド就て

電業からの

御知

5

ゼ(勝空司令部)

から、室内電燈は練て

合は、カバーは要りません、

のた横司合時三1万 ブめ行祭主か日ル白 1中はで事ら午開朝 ル止れブ、降後き町

となり一般水泳者もなかつた「塩をであった指導者の模範水泳を観保者等参列新京範的した、消機支援が行はれたので、対策を受ける。 日本の 日本の 日本の アール 関

9

禱會

五日奉天へ田磯の豫定である世軍で講演會、新壽會を開き 全滿卓球選手

その他大観路、二龍河子各教を含まる。生命の他大観路、二龍河子各教

松島警正榮轉

慰勞會開催

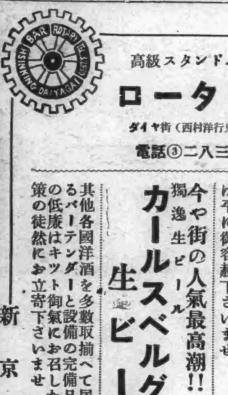
七、燈火管制 こつ・こうで通知がありますは致しませんが、ラデオやサイレンで通知がありますに致しませんが、ラデオやサイレンで通知があります 四、廣告燈、看板燈、ネオン燈(ケッチ)四、廣告燈、看板燈、ネオン燈(ケッチ) 電光 から窓の蘇をして下さい、非常質制(空襲管制)が解除され警戒管制にもどる時は、 が監滅しましたら非常管制(空襲管制)に還入つたのであります ・ 表入口は二重に蔽を設け、出還入りしても店内の光が残れない様にして下さい 門軒燈は

スキッチを切つて消し、無い分は雷球をゆるめて消して下さい

御宅で消される事になつて居りますから特に御注意順ひます

二、街路燈は 防盗電球は電楽の店で販賣して居ります

名實 カールスペルグ 海逸生ビール 人気最高潮! 全滿一 策の徒然にお立寄下さいませの低廉はキツト御氣にお召しかと存じます散の低廉はキツト御氣にお召しかと存じます優秀な其他各國洋酒を多數取揃へて居ります優秀な は平に御容赦下さいませ連日超満員を厚く御禮申上げます不行屆の點 **秤服生地は御持多下さいましても結構で** △裁縫は親切叮嚀にして値段は精々勉強 歐米最新型洋裁教授 生ビ



名 物

111=1111100季(

告 0 電話

れない刑部である。

別ちて、いつまでも間があげら

主統は、此の意外な結果に、果

、夜簾に沁みる肌痛さに、 別を

是とりを選ぶ所称。一一一一

でとに作 一版は子の部はへこ

四大學病院指定常備

庭弱兒音

ったる。 対してしれ」。

さんぴつくす酸代。飛船は傷へられなかつた。熱い胸が止めどもな

事を願って、お目に振る日を、ど

8日も、旅る日も、健方様の脚無 「お別れ申しましてから妾は、

でも、決して選(はないと欲じま

んなに待つたかも知れません。そ

れだのに

でお供が致したう機能います」 でお供が致したう機能います」

(盗賊とは無り果てた刑部権)

歴代は、しみと

と情なし見守

想みとも思はず、見ての動情を

いつかね

歌の称し思しはとにか 製代し、北北では新が

新は、湯って一年前、一

ったし思ひがけない奇しき物職り

病後恢復

そとでまた、変代のいから、ま

先づまの部屋へ

能ひ入れる数悉心情 分れびの明しゅうんなき

伏せる刑能。不憲な悪代の身の上はつと、氣がついて、無に置を

「お待ち下さいまし刑部機……」

一番形ない……」

たあさましい姿が而目なかった。 の探究よりも自身の此の難り果て

織って引止めた。

主題と後代が、双方から刑部に

が脚を極い茂れて、片深も出な 化の奇しき密遊に、焼しさで脚 化の奇しき密遊に、焼しさで脚

である。 一へる程に立動な表だ。 へる程に立動な表だ。 へる程に立動な表だ。

は

やうに縦を見返った。 怪しむ

五種の彫力を概念に構った、主

配います」

として戦き上った。

主議よりも、刑部が減外に愕然

「おゝ、まことに其女は既代どの

の導ねてるました島宗刑部標で明

『はい、お父上標、此の方が、姿

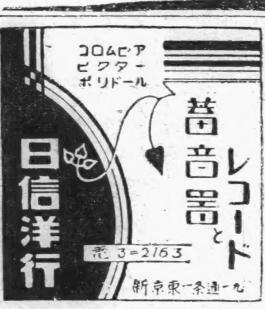
兵 中山 南

方に述べる日まで、取取へず予が 板の鍵となつて預かつてゐたのち がれる情報しゃうと、双眼を押し がれる情報しゃうと、双眼を押し の際代をどうするつもりちゃ、美 一瀬も早く、此の苦しい雰囲気にとりいかばかりか……」 大第、此の上のお情けには、何益 つきる有難き化合せ、その中間に 「では、それ物までに 当り取り万で集った家原の連中から刑部は逃れたい一念だった。 共脈は、先づそれを引取らして 手の下しやうがない。 殿、舞型ツー

油 本

ケーブル、トロツコ 鍍金研磨材料及ビ染料 安全研磨材料及ビ染料 **髓 福東公司** 新京特別市東三馬路 電話③一人〇三

家 庭 次回後の取扱 保險は大きくて確實な に保險



◎髪かば焼ト丼● 食道樂 靑

電三一三七七五番

四三 四三 0九 万



抽畵 金銀 寫眞 額椽 製造 卸 り直接に

自動車運輸一般

衙學校會社御用達 **會社** 第京中央通二十一郵便局前 皆様の額ブチ店

各官

四五三九番號

農工機器とは、 ◎今般事務所を掲記の通り移轉仕候 商會出張所 五〇

事務所移轉御通知 特製品カステーラ 商廳御用達 西四馬路 電話三八六番

夏の洋服類は 徳用な質流れ 二京 浦宣 和替

味覺で立つ||

葉

運送店

がある。

運搬

引運送



崎商會



